

安全重点施策

1. 関係法令および諸規程を遵守し手、安全最優先の旅客輸送を図るべく、安全最重視の環境づくり
 1. 酒気帯び当直の禁止及び検査の実施 (朝礼時前のアルコールチェック)
 2. 安全運航体制の強化 (安全管理規程・運航・作業基準等の遵守)
 3. 諸設備、係る環境整備の徹底 (陸上ターミナル、気象・海象の確認等)
 4. テロ対策の実施 (不審人、不審物の捜査・排除等)

2. 安全を確保するため広く会議を起し、社員教育
 1. 取り巻く環境の点検整備 (発航前点検、船内巡視、警戒態勢の整備)
 2. 役割・役割分担の徹底 (職務別の認識、職点体制の確立・徹底)
 3. 船長会議等の開催 (海難事故例の調査及び分析並びに対策)
 4. 主機関の点検方、整備方の共有と協議 (始業点検の見直し、事故未然防止対策)

3. 日々の作業環境を反省するとともに、安全の根源について継続的改善を図る。
 1. 組織体制を確立し、報告・連絡・相談の共有
 2. 問題提案制を導入して、作業環境を整備
 3. 基準航路の遵守 (危険個所の洗出し、調査及び周知徹底)
 4. 操練、防火、防水、救命訓練の見直し (連絡体制の確立)

4. 精度の高い安全輸送・旅客の満足を得るために社員間の連携を高めます
 1. 社員情操教育の実施 (接客、啓蒙思想、安全、衛生訓練)
 2. 危機管理マニュアルの検討 (手法の点検、人命第1主義の徹底)
 3. 異常時に於ける対策及び連携の徹底 (イメージ実施訓練その他)

以上